



課題  
1

表紙

- ① ここは、キラキラ村の花畑通りにあるブンブンこどもクリニック。  
小さなクリニックには、毎日たくさんの小さなかん者さんがやって来ます。
- ② ブンブンブン  
みつばちミー先生は、毎日小さなかん者さんのしん察で大いそがし。
- ③ 今日一番目のかん者さんは、きつねのぼうやです。  
「せきが苦しくて、のどがいたいよ。コンコンコン」  
「せきのかぜですね。ハニーせき止めシロップを三日分出すので、飲んでください。  
すぐに良くなりますよ」  
ミー先生は、そう言ってにっこりしん察しました。

課題  
2

- ④ 次のかん者さんは、ウサギの三兄弟。予ぼうせつ種です。  
ミー先生は、おしりのはりでチクツ、チクツ、チクツと順番に注しゃしていきました。  
ミー先生の注しゃは、ちっともいたくありません。  
赤ちゃんウサギはねむったままでした。  
「なかなくてえらかったわね。お大事に」
- ⑤ ブンブンブンブン ビュンビュンビュンビュン ブンブンブンブン  
急にクリニックがさわがしくなりました。  
「きゃー、クマよ！」  
みつばちかんごしさん達が悲鳴をあげて飛び回っています。  
「大変だ！大きなクマがやってきた！薬用の大切なはちみつを守らないと！」  
みつばち薬ざいしさん達がさげびます。

- ⑥ ブンブンブン  
 ミー先生がさけび声を聞いて、様子を見に飛んで来ました。  
 「あら、クマ君！ひさしぶりね」  
 「みんな、落ち着いて！私のおさななじみのクマ君なの。だから大じょうぶよ」  
 「クマ君、どうしたの？」  
 「ミーちゃん、じゃなかった、ミー先生！すっかりりっぱなお医者さんだね。  
 赤ちゃんの具合が悪いんだ。だからミー先生に見てほしくて」  
 クマ君はぐったりした赤ちゃんぐまをだいていました。
- ⑦ 「じゃあ、すぐにしん察しましょう」  
 「熱のかぜね。まずは注しゃをします」  
 と言って、ミー先生はおしりのはりでチクツと注しゃをしました。  
 すると、赤ちゃんぐまは少し元気が出てきて、目をパチリとさせました。  
 「あとはハニー熱かぜシロップを五日分出すから、飲ませてあげてね。  
 きっとすぐに元気いっぱいになるわ」
- ⑧ 「ありがとう、ミー先生。ぼくの赤ちゃんを助けてくれて。  
 かんごしさんや薬ざいしさん達をおどろかせちゃったみたいで、ごめんね」  
 「いいのよ、クマ君。気にしないでね」  
 「ミー先生、赤ちゃんを治してくれたお礼と、みんなをこわがらせちゃったおわびに、  
 今度みんなでいっしょにはちみつとりに出かけよう！ぼくがはちみつのつぼを運ぶからさ。  
 薬用のはちみつをたくさん集めようよ！」
- ⑨ ブンブンブン  
 ミー先生、かんごしさん、薬ざいしさん、クマ君達が、はちみつを取りに来ました。  
 レンゲソウ、アカシア、クローバーのはちみつが、クマ君のおかげでつぼいっぱい  
 になりました。  
 これでたくさんのかん者さんの病気を治せます。
- ⑩ ブンブンブン  
 「私のミッションは、世界中の小さなかん者さん達を元気にして笑顔にすること！」  
 みつばちミー先生は、今日も小さな命を守るため、かんごしさんや薬ざいしさん達と  
 いっしょにいそがしく働いています。